



2025 年 8 月 8 日

コスモ石油株式会社

合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

堺市内の小学生向けに国産 SAF 製造装置の見学会を開催
～堺で作られる未来のエネルギーをもっと身近に～

コスモ石油株式会社（代表取締役社長：西 克司、以下「コスモ石油」）、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：高田 岳志、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」）は、堺市（市長：永藤 英機）と共同で、堺市内在住の小学 4～6 年生を対象に、コスモ石油堺製油所で SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）製造装置の見学会を開催しました。抽選で選ばれた児童約 30 名が参加し、廃食用油を原料とする国産 SAF 製造の過程を見学するとともに、エネルギー供給の重要性や、循環型社会の構築について理解を深めました。



廃食用油リサイクルの模擬体験



集合写真

コスモ石油、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO：佐藤 雅之）、株式会社レポインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也）は、SAF などの原料となる廃食用油の資源化促進を図るため、堺市と「持続可能な社会の構築に向けた廃食用油の資源化促進に係る連携及び協力に関する協定書」を 2024 年 11 月に締結しました※1。今回の見学会は、堺市内で国内初の大規模生産を行う国産 SAF 製造装置の見学を通じ、地元の子どもたちに学びの機会を提供する目的で実施されたものです。

参加児童は SAF についての基本的な知識を学んだ後、廃食用油をリサイクルするプロセス

スとして、ペットボトルに廃食用油を集め回収ボックスに入れる工程を模擬体験しました。その後バスで製油所内を巡り、SAF 製造装置や廃食用油受け入れ拠点を間近で見学。高さ約 50 メートルの SAF 製造装置の前で記念撮影を行いました。

コスモエネルギーグループと SAFFAIRE SKY ENERGY は今後も、脱炭素化ならびに循環型社会の実現を重要なテーマと認識し、航空業界の脱炭素化に資する取り組みを共同で進めてまいります。また、堺市をはじめとする全国各地の自治体の協力を得ながら、SAF のサプライチェーンを強化してまいります。

■見学会の概要

開催日	2025 年 8 月 8 日（金）
参加者	堺市内在住の小学 4～6 年生 約 30 名
主なプログラム	SAF についてのレクチャー SAF 製造プロセス見学（製造装置、廃食用油受け入れ拠点） バス車窓より製油所内見学 廃食用油の回収体験（廃食用油をペットボトルに移し替え、回収ボックスに入れる）

■SAF 製造事業について

SAFFAIRE SKY ENERGY がコスモ石油堺製油所で製造する SAF は、2021 年に NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）の「国産廃食用油を原料とする SAF 製造サプライチェーンモデルの構築」助成事業として採択され※2 取り組んできたものであり、国内で初めて大規模生産される国産 SAF です。2025 年度よりコスモエネルギーグループを通じて航空各社に供給しています。持続可能な製品の国際的な認証制度「ISCC CORSIA 認証」「ISCC EU 認証」を取得しており※3、環境価値が証明されています。SAFFAIRE SKY ENERGY は、コスモ石油、日揮ホールディングス株式会社、株式会社レボインターナショナルの 3 社が 2022 年に設立した合同会社です。

■SAF 製造装置の概要

所在地	大阪府堺市西区築港新町（コスモ石油堺製油所内）
製造能力	約 3 万キロリットル/年
原料	廃食用油

※1 2024 年 11 月 25 日プレスリリース
「堺市と廃食用油の SAF 等への資源化促進に関する協定を締結」

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2024/241125-01.html>

※2 NEDO ウェブサイト https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html

※3 2024 年 12 月 13 日プレスリリース

「ISCC CORSIA 及び ISCC EU 認証(国際持続可能性カーボン認証)の取得について」

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2024/241213-01.html>

以上